

2007

よかぜ

No.19



特集

中学生・高校生に聞きたい!

# 男だから、女だからって考えたことある？

朝霞市男女平等推進情報紙

そよかせアンケート

1-①今まで、周りの人から「男(女)のくせに」とか、「男(女)なのだから〇〇しなさい」と言われたことがある?

1-②それは誰に、どんな時に言われたの?

1-③その時、あなたはこう思った?

2-①男(女)に生まれて得(損)したこと(思ったこと)はある?

2-②それはどんなこと?

3-①自分は男(女)だから、「〇〇でなければ!」とか「〇〇であってほしい」などのこだわりはある?

3-②それはどんなこと?

★最後に、このアンケートを記入して思ったこと、気づいたことなど何でも自由に書いてください。



★もくじ★



特集 中学生・高校生に聞きたい!

男だから、女だからって考えたことある?

最近考えたこと

Bookコーナー

朝霞市女性総合相談

いろいろ情報

はじめまして「そよかせ」企画・編集委員です



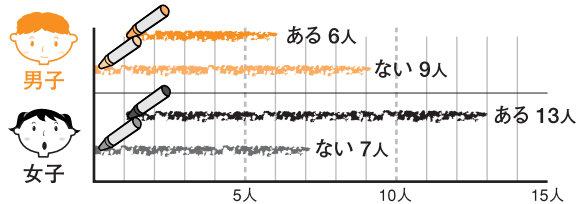
中学生・高校生  
に聞きたい!

# 男だから、女だからって 考えたことある?

やっぱり  
自分らしいが  
いいよね!

今の子どもたちには、すでに男女平等意識が浸透していて、「男だから」「女だから」という意識・風潮にとらわれることなく、自由に自分らしい生き方を選択していくのではないかと思います。でも、本当にそうなのでしょうか? そんな疑問から、中学生(男子11人・女子11人)、高校生(男子4人・女子9人)、合計35人に、アンケートに協力してもらいました。

1-① 今まで、周りの人から「男(女)のくせに」とか、「男(女)なのだから〇〇しなさい」って言われたことがある?



自分自身が何かに迷っていたりした時、周りの人に「男なんだからもっとはっきり意見を言いなさい」と言われたことがあります。言われた時は、「男なんだからはっきり言え」というのはおかしいのではないかと感じ、じゃあ、女子は静かにしていなければならないのかと疑問にも思いました。自分自身の男としてのこだわりは、男なので忍耐強くありたいと思っています。(高3 男子)

男と女にはそれぞれ大変なことがある。乗り越えられない「カベ」みたいなものがある。(高3 女子)

日本は他の国に比べて性別役割分業意識が強かったり、男女差別があったりするので、そのようなことがこれから改善されるとよいです。(高1 女子)

1-② それは誰に、どんな時に言われたの?

- ・友だちに「男のくせになに読書してるんだよ」と言われてショックだった。(中1)
- ・親に、自分が泣いた時言われた。(中2)
- ・学校で係を決める時、男なんだから〇〇の仕事を頼まれた時。(中3)
- ・食事の時、足を立ててたら、母に「女の子なんだから、はしたないかっこうで食べるな」と言われた。(中1)
- ・母に「女なのだからお皿くらい洗いなさい」と言われた。(中3)
- ・男子とケンカした時、「女のくせに生意気だ」などと言われた。(高3)
- ・母に「同じ年の男の子はできて、なぜできない?」って言われた。(中3)

1-③ その時、あなたは  
どう思った?

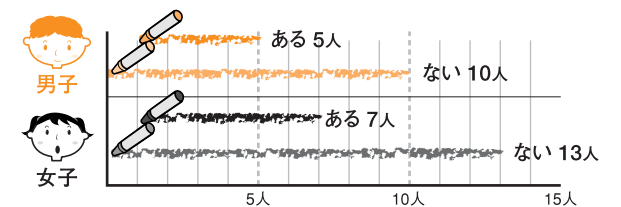
- ・何も言えなくて、ただ、だまっていた。(中1)
- ・くやしかった。(中2)
- ・ウザイ!!(中3)
- ・「ハァー…」って感じ。(中1)
- ・女だからとか関係ないと思った。(中3)
- ・「何言ってるんだ??」と思った。(高3)
- ・ものすごくウザイ。(中3)

よく「男の子だから」「女の子だから」と聞くけど、大事なのは性別ではなく、その人個人だと思う。男の子はこう、女の子はこう、と決めつけず、個性を大切にすべきだと思う。男らしくになりたい男の子。女っぽくになりたい女の子。かわいい物好きの男の子。強くなりたい女の子。男女差をなくすのは無理でも、お互いを認め合える社会になればいいと思う。(高3 女子)

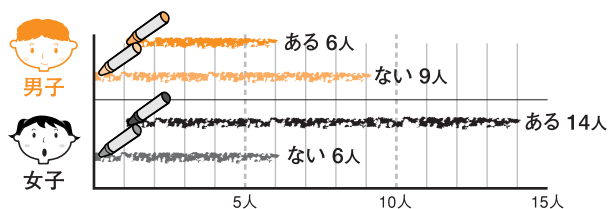
生まれた時から男だとか女だとは思っていませんでした。父に「男なら男らしく生きろ!」と言われて、自分でもそう思いました。これから僕も男として生き、やりたいことをやりたくたいです。(中3 男子)

今まで、あまり考えたことがなかったことを、アンケートがきっかけで考えるよい機会になった。実際、男のくせにとか女だからとか、心の中で思っているのかもしれない。(高3 女子)

3-① 自分は男(女)だから、「〇〇でなければ!」とか「〇〇でほしい」などのこだわりはある?



2-① 男(女)に生まれて  
得(損)したこと  
(思ったこと)はある?



2-② 得(損)したことはどんなこと?

- ・力が強い。(中3)
- ・いい友だちと話しができる。(中3)
- ・運動神経がいいところ。(中3)
- ・赤ちゃんが産める。(中1)
- ・レディースデーや女性専用車両や女性限定メニューがある。(高1・3)
- ・男子よりマラソンの距離が短い。(高3)
- ・団結すると強い!(高3)

損(得)したことはどんなこと?

- ・映画館など、女性だけ割り引きなどがあると損した気になります。(高3)
- ・暴力が激しいところ。(中3)
- ・女だからと言われてやらせてもらえなかったりすること。(高3)
- ・変な人にかまられたり怖い目にあうことが多そう。(高3)
- ・女は愛敬と言われること。(高3)

3-② それは、どんなこと?

- ・男だからもっと強くありたいと思う。(中1)
- ・たくましくなりたい。(中2)
- ・簡単な家具やウッドデッキ等を作れるようにならなければ... (中3)
- ・家の手伝いをできる人でなければ! まかされた仕事は最後までやらなければ!(中1)
- ・おしとやかでなければ、と少しは思う。(高3)
- ・汚い言葉を使わないように、将来、日本語をきちんと使える品の女性になりたい。(高3)

アンケートにご協力いただいた中学生・高校生の皆さん、どうもありがとうございました。



「長い旅」

窓辺で風鈴が鳴っている。

静寂の中でしか気づかない音一つであるものだ。ついさつきまでの娘の泣き声がウソのようだ。娘は3歳、来年から幼稚園だというのに私にべったりの甘えん坊。普段は素直な良い子なのに、機嫌を損ねると手がつけられない。今日も「お買物に行くけど、おやつは家にあるから買わないよ。」と、約束をして連れて行ったのに、スーパーで好きなお菓子を見つけると「買って」攻撃が始まった。言い聞かせてもダメ。周りの視線も気になる。夫に言う「買ってやればいいだろう、それくらい。」と、こうだ。しつこく何もあつたもんじゃやない。そんなことでヘトヘトになってしまふ。先日、公園で娘を遊ばせていたら、「あら、今が一番いい時だわね。」と言われた。時間に追われ、自分のことすらおちおちかまっついていられない。

こんな毎日が、「一番いい時」なのだろうか。もう少ししたら、きつと随分楽になる筈。それまでガンバレ私！

あれから12年。娘は高校生になった。今は何かというと「ウザい」しか言わない。注意するとキツイ目で睨みつける。私の子育ての何が悪かったのだろう。自信をなくす。携帯を持たせたいだろうか。娘の交友関係は、ほとんど把握できていない。

思えば小さい頃はよかった。本当に可愛くて。叱つても、最後は「お母さん」と甘えてきてくれて。自我が目覚めた娘と、これからどうつきあうていけばいいのか。こんな葛藤がいつか、笑い話になるのだろうか。

子育ては長い長い旅。マニュアルも正解もない。手探りの試行錯誤の旅。必ずその時その時の課題がある旅。そこから目をそらさず、真摯に向きあうしかない。私は、そう思っている。

BOOKコーナー



「いい人」こそが狙われる

『モラル・ハラスメント』

マリ＝フランス・イルゴイエヌ著 高野優訳  
紀伊國屋書店 ¥2,310



モラル・ハラスメントとは言葉や態度によって巧妙に人の心を傷つける精神的ないやがらせ・暴力・虐待のことです。

経験豊富な精神科医がその実態を徹底説明、人間関係に悩むことの多い現代人への安心の処方箋です。

悩める女性のために  
朝霞市女性総合相談

家族間のもめごとや対人関係の悩み、暴力や虐待、離婚問題などあなたの悩みや問題などに対して経験豊かな専門家がご相談をお受けします。

相談日 毎週木曜日  
(祝・休日にあたる場合は前日)  
時間 午前10時～午後3時  
場所 市役所1階 市民相談室  
問合せ 人権庶務課男女平等推進係  
電話 048-463-2697 (直通)

\* 個人の秘密は守ります。 \* 相談は無料です。

編集後記

異世代の方と知り合え、楽しく貴重な経験をさせていたれています。(花)  
男女平等の意味の重さを感じ学び、これからにつなげます。(雲)  
「自分らしく」って何だろう？今、考え中です。(ホリ)  
アンケートに協力してくれたみんな、どうもありがとうございます。(虹)



「よよかぜ」企画・編集委員です  
委員4名が、今年度新たに歩き始めました。男女が平等な社会をめざし、市民の皆さんにまず手に取っていただける情報となるよう、身近なところから話題を発掘し、意見交換を重ねながら企画・編集しています。  
皆さんのご意見、ご要望をお待ちしております。

近藤孝子 佐藤京子  
船富和代 松村洋子



いろいろ情報

あさか女と男セミナーを開催します！

10月開催！

あさか女と男セミナー連続講座を中央公民館・コミュニティセンターにて開催します。この連続講座では、パートナーや家族、自分を取り巻く人々との関係をコミュニケーションを通して見つめ直し、互いを認め合いながら一人ひとりがいきいきと生きていくことについて考えます。

「男女の輪が素敵な朝霞をつくる」

～パートナーとのコミュニケーション～おとなと子ども～あなたとわたし～

回	日時	テーマ	講師
1	10/3(水) 午前10時～ 正午	未来を語ろう ～あなたとわたし～	生涯学習開発 財団認定コーチ 門脇かおり氏
2	10/12(金) 午前10時～ 正午	あなたの気持ちを 伝えよう ～本音で語ろう～	日本カウンセリング学会 認定カウンセラー 佐藤 尋子氏
3	10/19(金) 午前10時～ 正午	男性の家事が 社会を変える ～家庭内自立を説く～	食生活ジャーナリスト 佐藤 達夫氏
4	10/23(火) 午前10時～ 正午	アジアの女性と 私たちの暮らし	国立女性教育会館 渡辺 美穂氏
5	10/27(土) 午前10時～ 正午	今の自分を認めて、しなやかに 楽しんで生きる ～男性も女性も～	千葉大学講師 関口 久志氏

※参加申込等、詳しくは人権庶務課(TEL048-463-2697)までお問い合わせください。